

2022年8月3日

各 位

会社名 日本郵船株式会社
代表者名 代表取締役社長 長澤 仁志
(コード番号:9101 東証プライム)
問合せ先 IRグループ長 下村 修一郎
(TEL.03-3284-5151)

2023年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月26日に公表した2023年3月期中間及び期末配当の予想について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題の一つとして位置付け、連結配当性向25%を目安とし、業績の見通し等を総合的に勘案し利益配分を決定しています。

この基本方針の下、本日発表した2023年3月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想を踏まえ、当事業年度(2023年3月期)の中間配当金を期初時点の予想から1株当たり350円引き上げて1,000円とする予定です。

また期末配当金については、2022年9月30日を基準日、及び2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行うことに伴い1株当たり135円と予想していましたが、1株当たり10円引き上げて145円とする予定です。年間配当金については株式分割の実施により単純合算が出来ませんが、株式分割前基準では1株当たり1,435円となる見通しです。

2. 修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2022年5月26日発表) (株式分割前換算)	650円00銭	135円00銭 (405円00銭)	— (1,055円00銭)
今回修正予想 (株式分割前換算)	1,000円00銭	145円00銭 (435円00銭)	— (1,435円00銭)
当期実績			
前期実績 (2022年3月期)	200円00銭	1,250円00銭	1,450円00銭

(注)

- 2022年9月30日を基準日とする2023年3月期の中間配当は、分割前の株式数を基準といたします。

2. 2023年3月31日を基準日とする2023年3月期の期末配当は、株式分割後の株式数を基準といたします。
3. 合計の1株当たり配当金予想につきましては、株式分割の実施により単純比較ができないため表示しておりませんが、株式分割前基準による1株当たり年間配当金の予想は、1,435円となる見通しです。

以 上